

# 第2回高松市地域部活動検討委員会

令和5年2月20日（月） 10：00～11：30

高松市役所 114 会議室

高松市教育委員会保健体育課

# 第2回高松市地域部活動検討委員会 次第

## 1 開会

## 2 あいさつ

## 3 議題

- (1) 国が推進する部活動改革の動向について
- (2) 令和4年度地域運動部活動推進事業について
- (3) 令和5年度の本市の取組みについて
- (4) 今後のスケジュールについて

## 4 閉会

# 国が推進する部活動改革の動向について（R4.6～8月時点）

## めざす姿

提言内容より

- 継続して活動を親しむことのできる機会の確保
- 学校の働き方改革を推進
- 部活動の意義の継承・発展、新しい価値の創出
- 地域の持続可能で多様な活動環境を一体的に整備

## 改革の方向性

改革集中期間

- まずは**休日の部活動から段階的に地域へ移行**
- 目標時期：**令和5年度の開始から3年後の令和7年度末**を目途
- 平日部活動の地域移行、地域の実情に応じてできるところから
- 地域におけるスポーツや文化芸術に親しむ機会の確保  
生徒の多様なニーズに合った活動機会の充実等
- 地域団体等と学校との連携・協働の推進

# 国が推進する部活動改革の動向について（R4.12月時点）

## 国の方針見直し

✓移行時期を令和7年度末 ⇨ 目標達成時期の設定なし

（改革**集中**期間）

（改革**推進**期間）

✓地域の実情に応じて**可能な限り早期の実現をめざす**

✓令和5年度は地域移行に向けた実証事業（国委託事業）

✓中学校における部活動指導員の配置支援（拡充）

✓地域における新たなスポーツ環境の構築等（拡充）

# 国が推進する部活動改革の動向について（R4.12月時点）

## 学校部活動の地域連携、地域クラブ活動への移行の全体像

### 国のイメージ

学校部活動

休日の  
地域クラブ活動

※直ちに地域移行の  
体制整備が困難な場合

学校部活動の地域連携

#### 学校部活動

【位置付け】学校教育の一環（教育課程外）

|     |            |
|-----|------------|
| 指導者 | 当該校の教師     |
| 参加者 | 当該校の生徒     |
| 場所  | 当該校の施設     |
| 費用  | 用具、交通費等の実費 |
| 補償  | 災害共済給付     |

#### 学校部活動の地域連携

■合同部活動の導入や部活動指導員等の適切な配置により生徒の活動機会を確保

|     |                                          |
|-----|------------------------------------------|
| 指導者 | 部活動指導員等、関係校の教師<br>（※アスリート・アーティスト等の人材を含む） |
| 参加者 | 関係校の生徒                                   |
| 場所  | 拠点校の施設                                   |
| 費用  | 用具、交通費等の実費                               |
| 補償  | 災害共済給付                                   |

■少子化の中、持続可能な体制にする必要  
（学校や地域によっては  
存続が厳しい）

■地域の実情に応じた  
段階的な体制整備

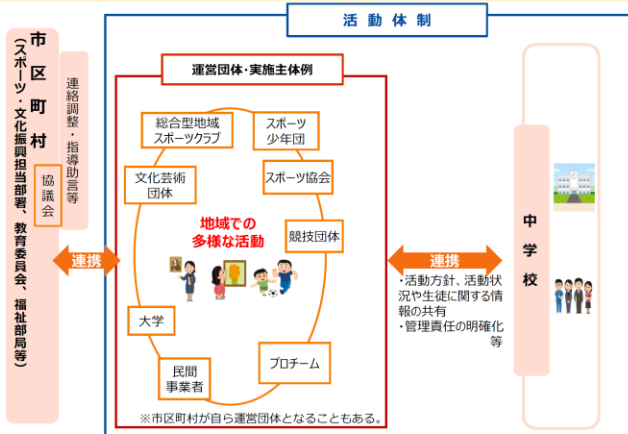
地域の実情に応じ、  
当面は併存

#### 休日の地域クラブ活動

【位置付け】学校と連携して行う地域クラブ活動  
（法律上は社会教育、スポーツ・文化芸術）

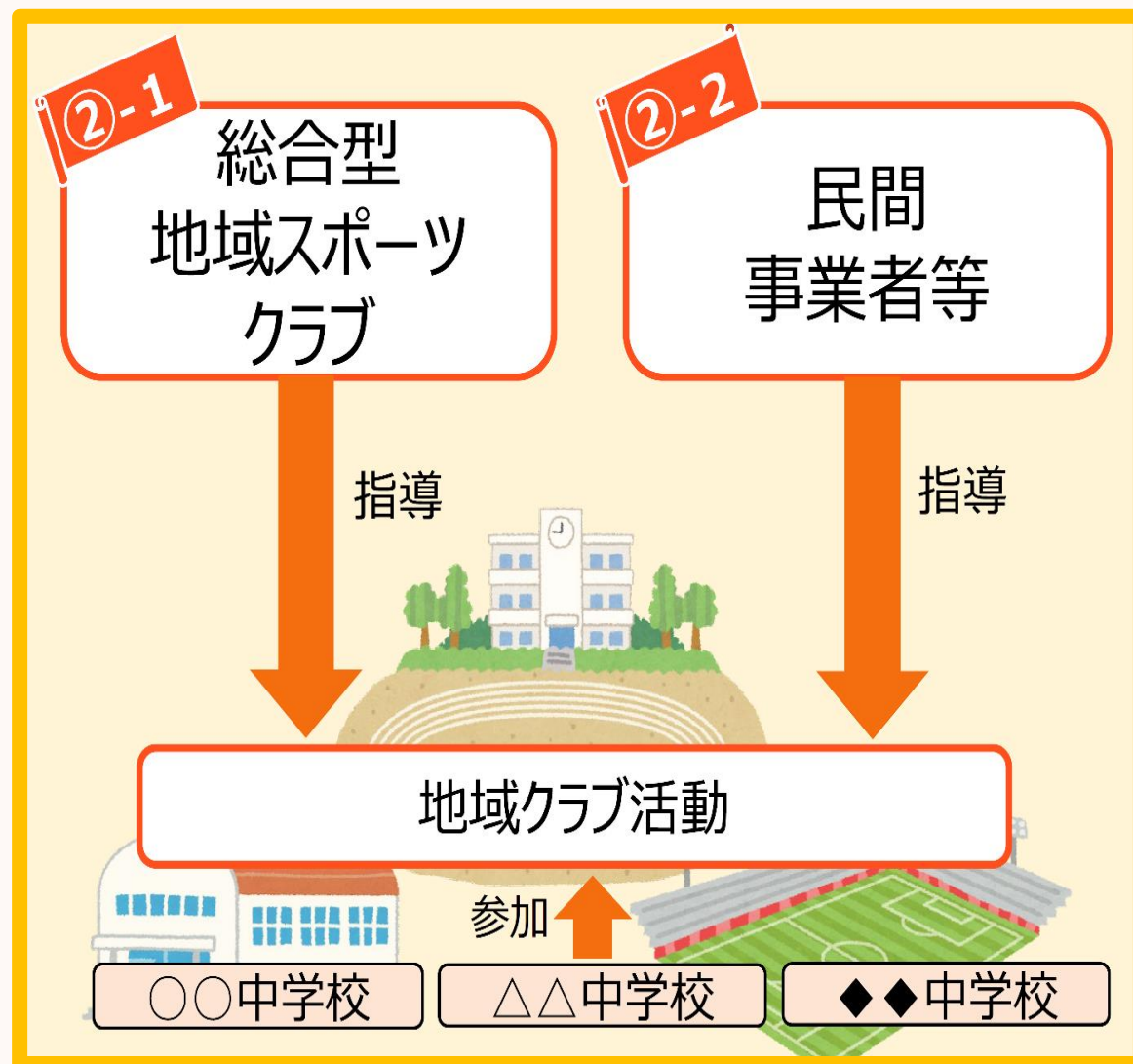
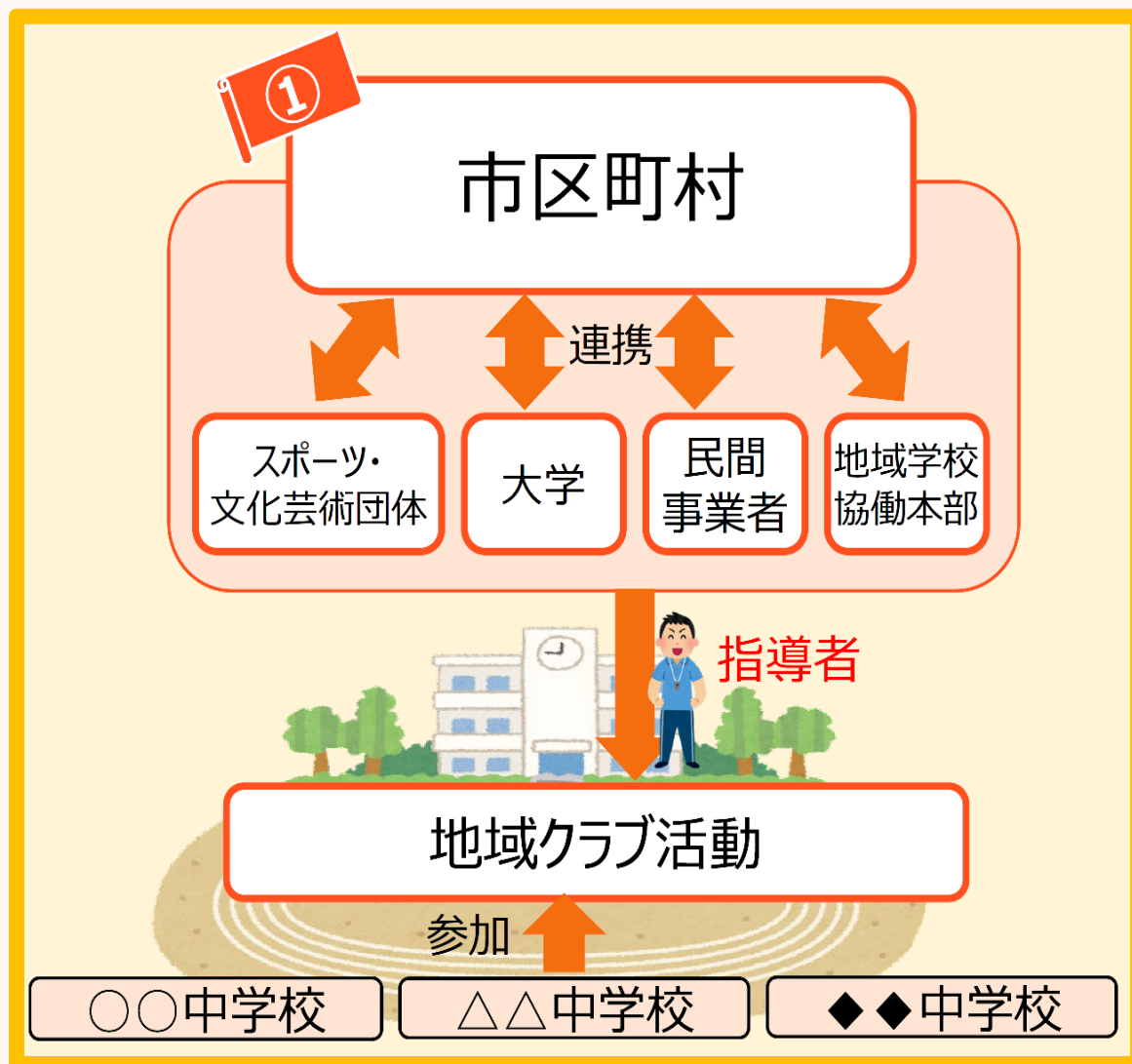
■地域の多様な主体が実施。学校は、活動方針、活動状況や生徒に関する情報の共有等を通じて連携。

|           |                                                                                                                |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 運営団体・実施主体 | ①地方公共団体（※複数地方公共団体の連携を含む）<br>②多様な組織・団体（総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、体育・スポーツ協会、競技団体、プロチーム、民間事業者、大学、文化芸術団体、地域学校協働本部、同窓会等） |
| 指導者       | 地域の指導者（一部教師の兼職兼業）                                                                                              |
| 参加者       | 地域の生徒（※他の世代と一緒に参画する場合を含む）                                                                                      |
| 場所        | 学校施設、社会教育施設、公共のスポーツ・文化施設、地域団体・民間事業者等が有する施設                                                                     |
| 費用        | 可能な限り低廉な会費＋用具、交通費等の実費                                                                                          |
| 補償        | 各種保険等                                                                                                          |



# 国が推進する部活動改革の動向について（R4.12月時点）

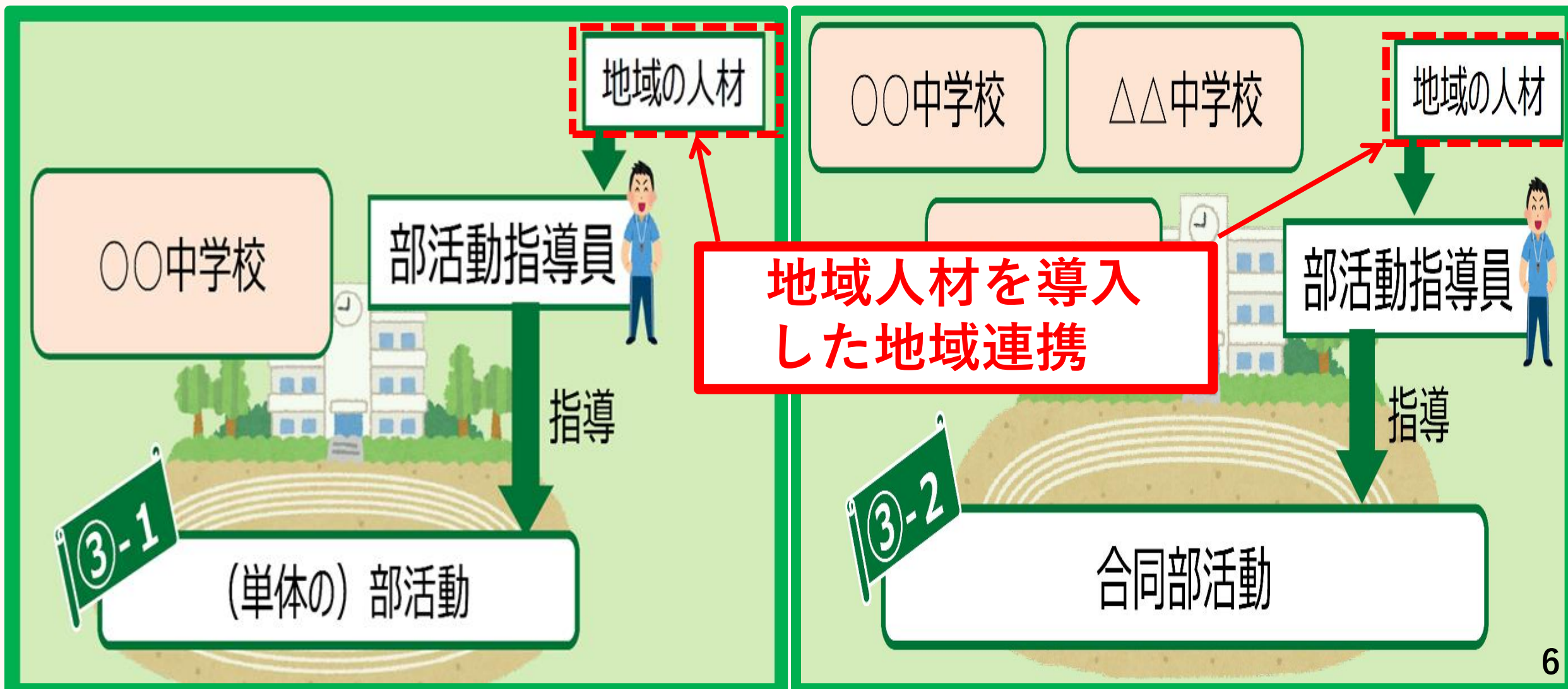
## 休日の地域クラブ活動





# 国が推進する部活動改革の動向について（R4.12月時点）

## 「学校部活動の地域連携」 ※直ちに地域移行の体制整備が困難な場合



# 令和4年度地域運動部活動推進事業について

## 牟礼・庵治中学校(女子バレーボール)の合同部活動ベースの実践研究

- 1 実施期間 令和4年10月29日(土)～令和5年1月22日(日)
- 2 実施回数 10月:1回、11月:4回、12月:4回、1月:5回
- 3 研究方法 モデル校と協議した結果  
⇒ 生徒や保護者（教職員）の負担を、限りなく軽減した形態での研究となった。

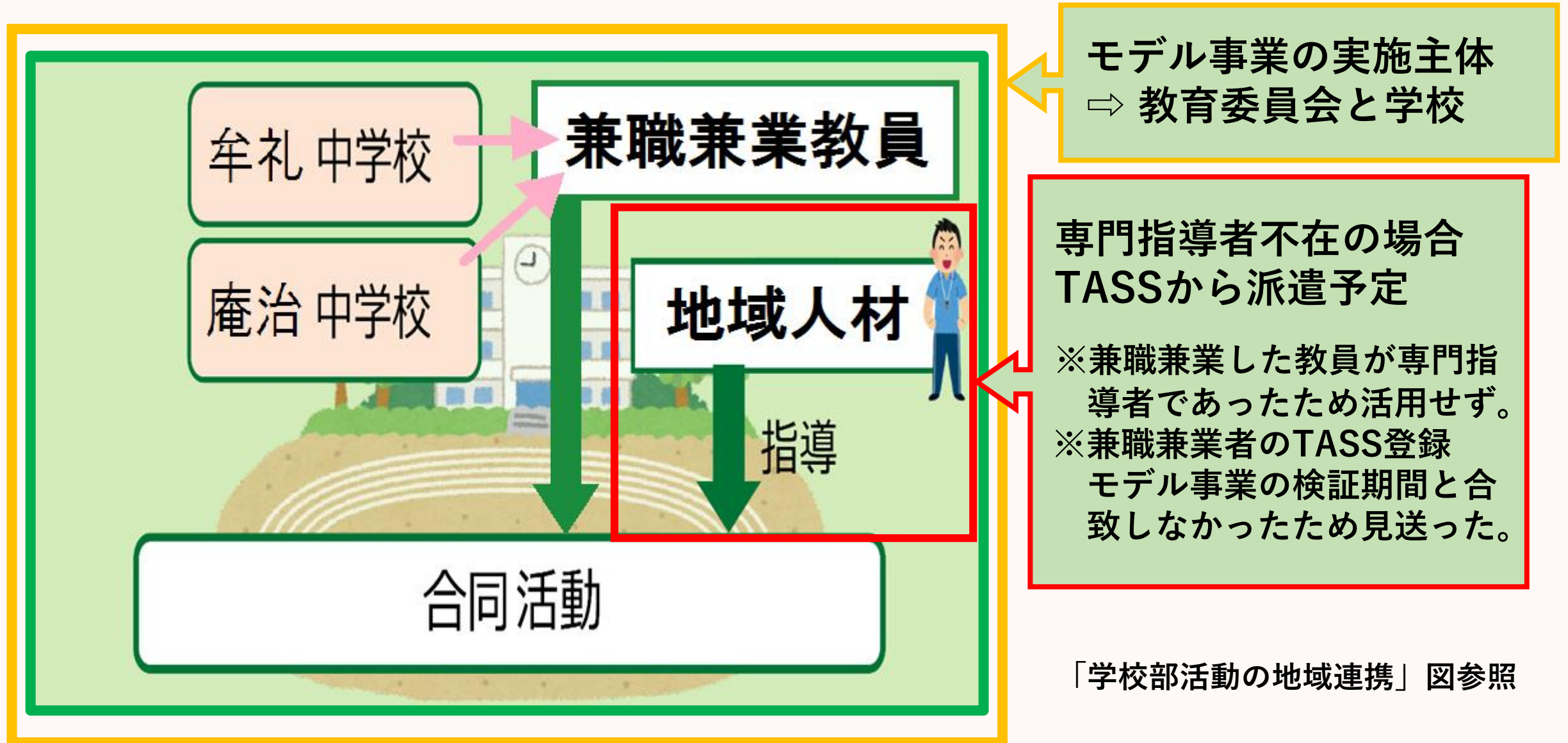


### ※当初計画からの変更点

- ・指導者を「TASS」から派遣して実証予定であったが、顧問がバレーボールの専門指導者であったため、専門指導者の派遣を要請することは見送った。



# 牟礼・庵治中学校での合同活動図



# 研究内容について

市立中学校（22校）の地域移行に向けた取組の参考となることを前提として、以下の内容について研究

- ① 活動場所（拠点となる活動場所等）
- ② 指導者（指導者確保、兼職兼業等）
- ③ 移動方法（徒歩、自転車、保護者送迎等）
- ④ 大会参加（主催者との連携、参加条件等の確認）
- ⑤ 周知方法（周知内容・時期・方法等）
- ⑥ 必要経費（謝金、交通費、保険料等）

# 令和4年度地域運動部活動推進事業について

## ① 活動場所について

- 大会参加以外は、中学校施設を利用  
牟礼中学校・・・8回、庵治中学校・・・2回、市内中学校(練習試合)・・・2回
- 他施設の利用なし
  - ①公共施設・・・休日利用極めて困難（早期予約必要）
  - ②小学校施設・・・スポーツ少年団等との調整必要
  - ③民間施設等・・・利用条件等の交渉必要

## □ 合同活動の利点

- ・活動拠点を牟礼中として実施・・・該当校の部活動枠（時間帯）で実施  
※他競技と活動時間が重複した場合・・・参加校（庵治中）の施設利用も検討できた。
- ・合同部活動としての検証だけでなく、**拠点校方式としての受け皿となる指標にもなった。**

## ■ 地域スポーツクラブ活動の活動場所

- ・独自に活動場所を持つクラブは少ない。  
⇒ **学校施設の利用を希望する団体が急増することが予想される。**

# 令和4年度地域運動部活動推進事業について

## ② 指導者について

- 教職員の兼職兼業による指導  
牟礼中学校2名、庵治中学校1名（立場上は地域指導者）
- 教職員以外の地域人材
  - ①校区人材・・・地域スポーツクラブ等との連携
  - ②競技人材・・・TASS等との連携
  - ③その他・・・保護者等との連携

### □ 指導者の複数人配置

- ・専門的な指導ができる指導者が複数人配置できたことで、**指導の役割分担**を行うことができ、**きめ細やかな指導**にあたることができた。

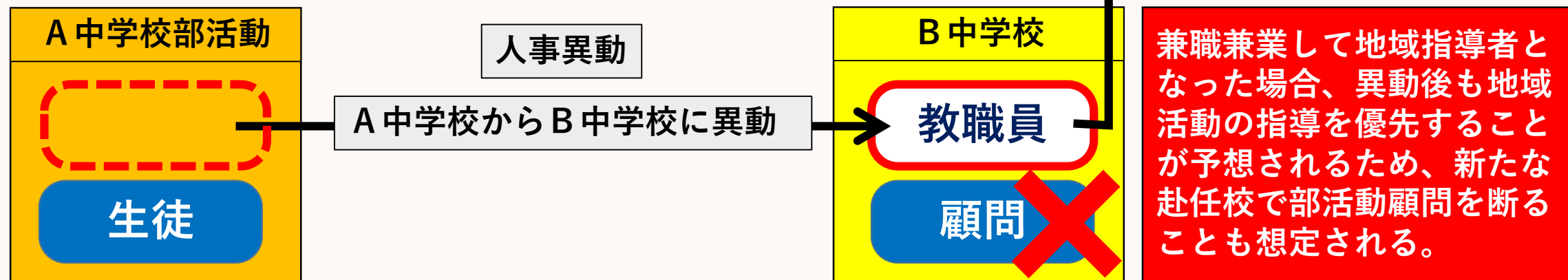
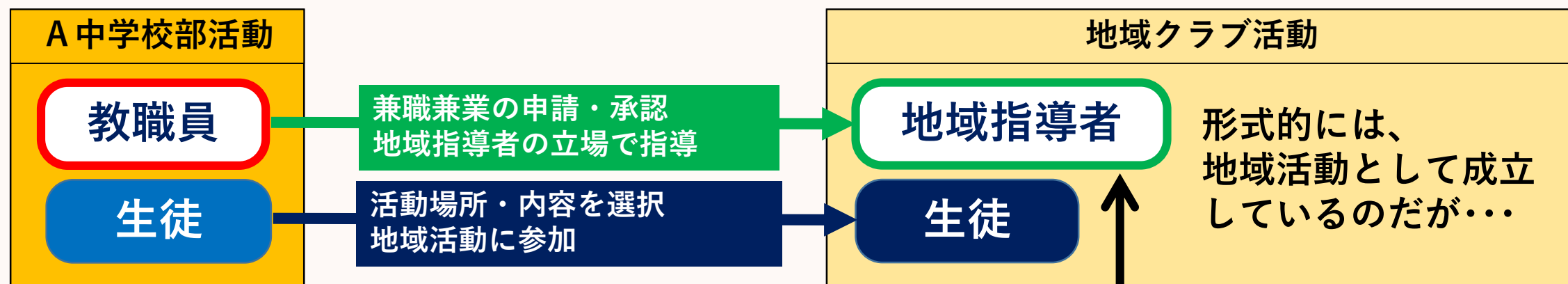
### ■ 教職員の兼職兼業

- ・中学校の部活動がベースとなった地域活動を行う場合、その部活動顧問（教職員）が指導者となるには、兼職申請の手続きが必要
  - ⇒ **人事異動で活動場所と異なる学校へ赴任した際、その地域活動を続けて指導することは可能なのか。**

# 令和4年度地域運動部活動推進事業について

## ② 指導者について（兼職兼業する教職員の課題）

例：部活動顧問が同部活動の生徒を中心とした地域クラブ活動を立ち上げた場合



# 令和4年度地域運動部活動推進事業について

## ③ 移動方法について

- 自転車（徒歩）での移動  
2回ほど試みた 移動時間は40分程度 ※距離と時間、天候等の状況による
- 保護者の送迎  
練習計画を基に保護者で計画
- 公共交通機関  
バス、電車等の運行時間しだい ※緊急時はタクシー利用

### □ 自転車での移動

- ・ 近距離移動であれば可能性あり。保護者負担も軽減

### ■ 移動課題

- ・ 遠距離移動・・・活動場所や活動時間との関連 ※特に自転車（徒歩）移動
- ・ 保護者送迎・・・負担の増大
- ・ 発展課題・・・平日の地域活動が始まった場合の移動はどうするのか。 など



# 令和4年度地域運動部活動推進事業について

## ④ 大会参加について

- 中体連主催大会 ※現状は中体連の合同規定に適合  
「地区新人大会」に出場・・・学校管理下の合同チームとして参加
- 協会主催大会  
「市選手権大会」、「県強化大会」に出場  
クラブチームとしてではないが、**学校管理下外の活動として対応**  
※学校管理下外での怪我等は、任意保険（スポーツ安全保険）で対応

## □ 生徒の活動機会の確保

- ・大会参加はもちろん、**チームとして練習する機会が確保**できた。  
※**大会参加を目標としたチーム作りの見通しが可能**となった。

## ■ 大会参加の規定等

- ・学校部活動と地域クラブ活動との**複合所属**  
⇒ **参加規程の明示・・・地域移行の着火剤**となる可能性が高い。

# 令和4年度地域運動部活動推進事業について

## ⑤ 周知方法について

- 推進事業（モデル事業）・・・検証事例なし

活動前の事業説明 教育委員会⇒学校（管理職、関係部活動顧問）

※モデル活動による学校や生徒への負担を軽減するため、活動体制は変えずに実施した。

※生徒や保護者への周知・・・学校や部活動顧問と連携

- 推進事業に関する窓口

- ・ 外部からの問い合わせ等の窓口は教育委員会が行った。

### ■ 地域移行の広報

- ・ 部活動の地域移行に対する認識・・・千差万別
- ・ 新聞やテレビ等のマスメディア、インターネット上のニュースやSNS等からの情報が情報源となっている状況
- ・ 広報時期はいつ頃が適切であるか。
- ・ 広報手段はどのような方法が考えられるか。

# 令和4年度地域運動部活動推進事業について

## ⑥ 必要経費について

### ● 推進事業（モデル事業）

必要経費(1～3)……100%国の補助

1 指導者謝金……1,600円/時間

2 指導者交通費……市の旅費規程に基づき算出

3 保険加入料……指導者 1,850円、中学生 800円

4 その他……大会参加費、送迎に伴う移動費用、登録費、会場使用料  
クラブ運営費（活動用品補充や維持管理費）等々

### ■ 地域移行後の受益者負担

- ・ 会費等が保護者にとって負担（困窮家庭への支援）
- ・ 移行を推進するには、どのような方策があるのか。

# 令和4年度地域運動部活動推進事業について

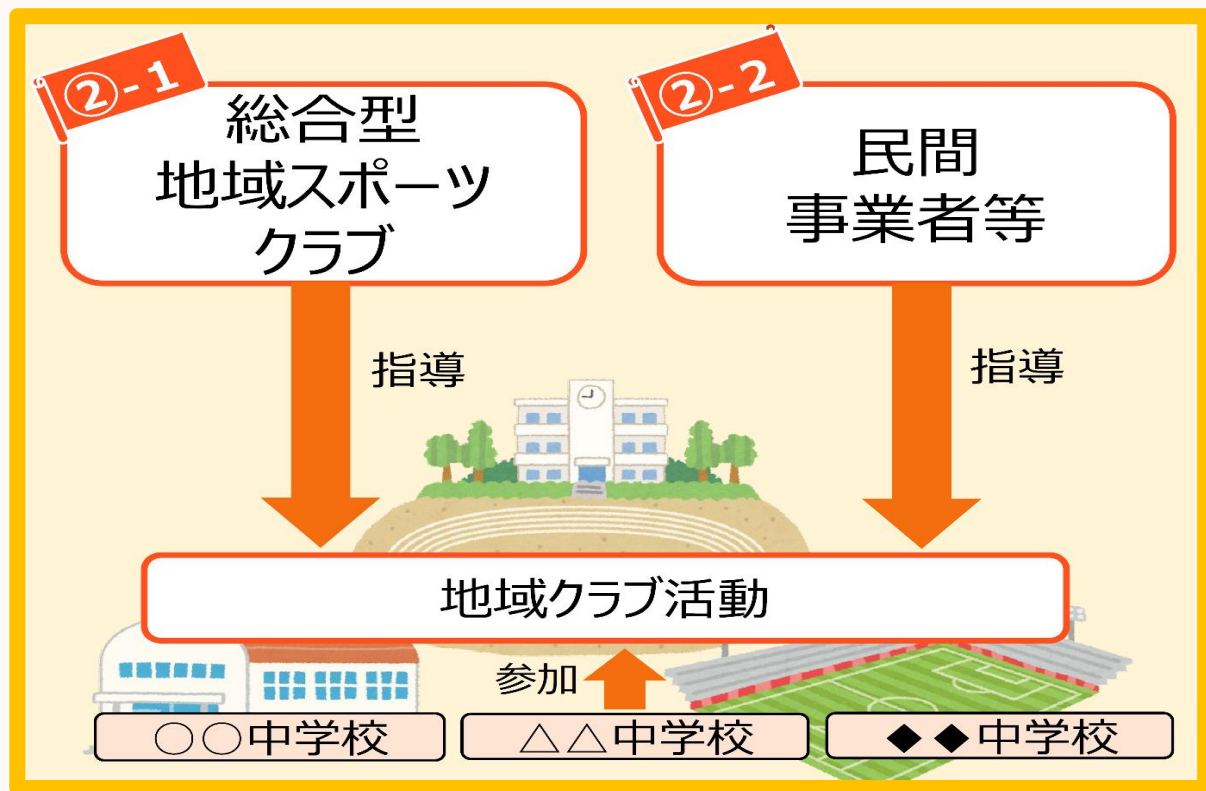
## 活動の様子





# 令和5年度の本市の取組みについて

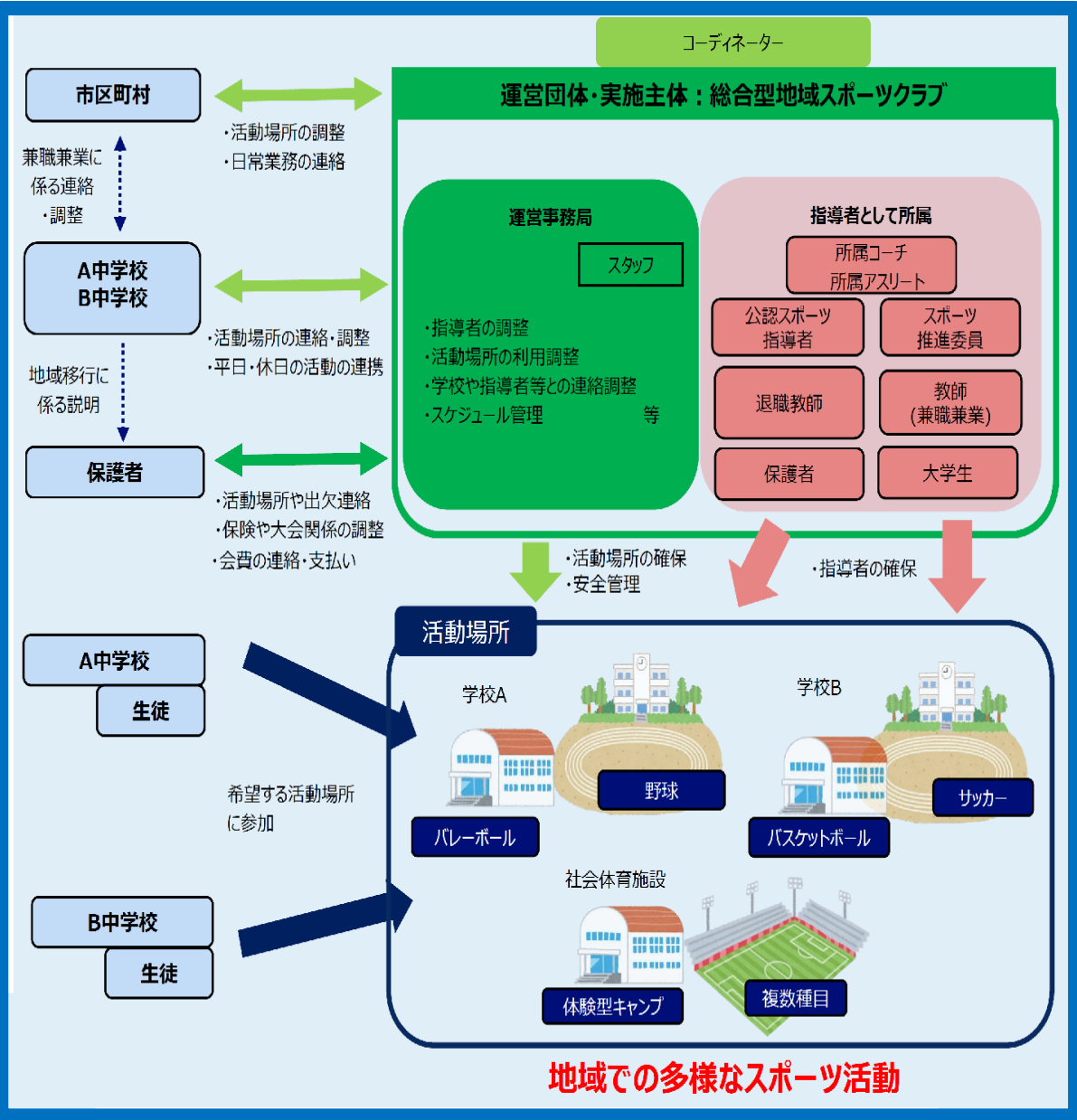
- ① 高松市地域部活動検討委員会の意見や、モデル事業での検証内容を踏まえた課題等を基に、令和5年度もモデル事業の実施を検討中



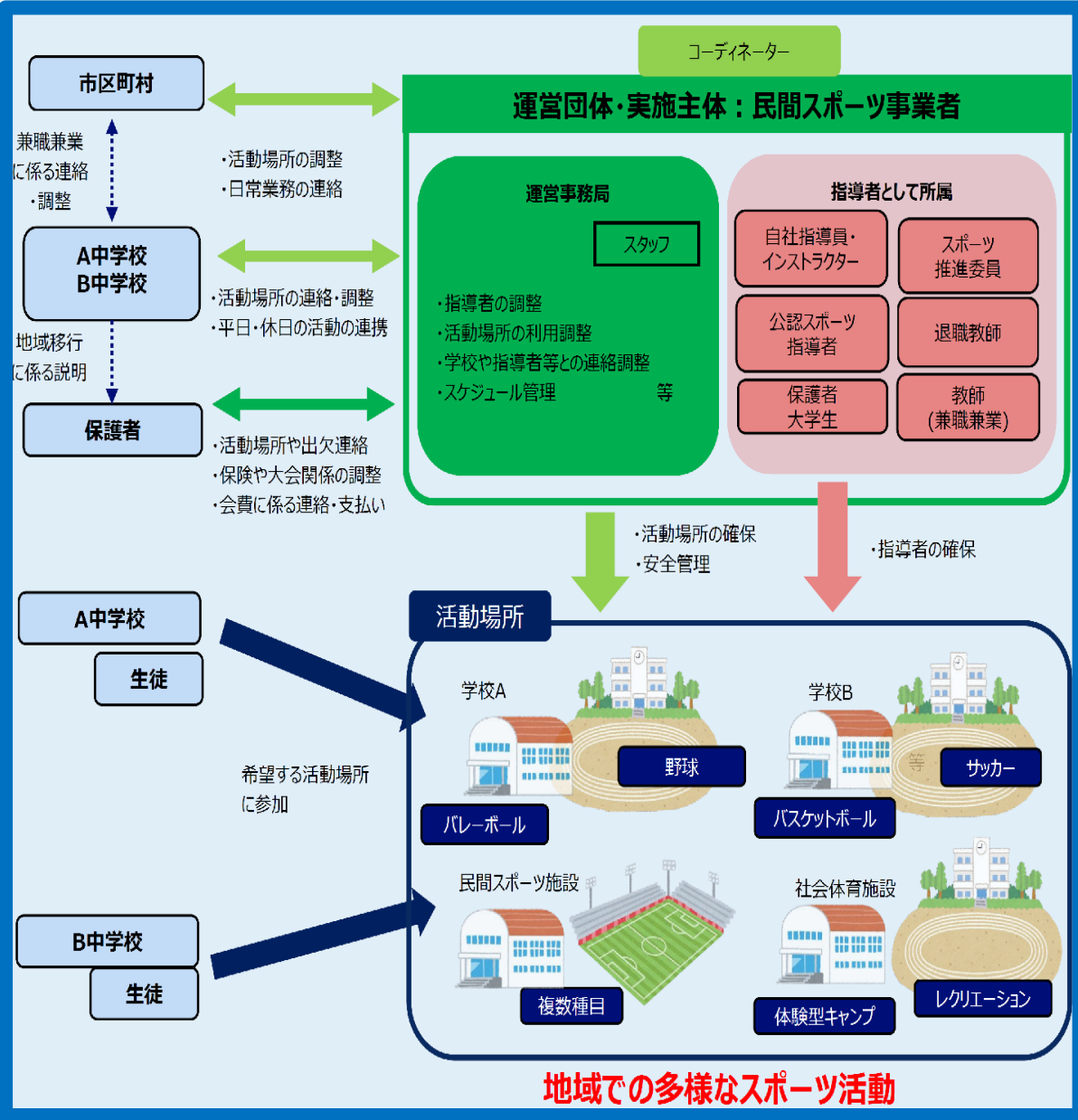
令和5年度は文化部活動も対象として

⇒ 地域移行につなげる活動方法（**拡充**）と活動主体（**新規**）を研究

# 総合型地域スポーツクラブ運営型

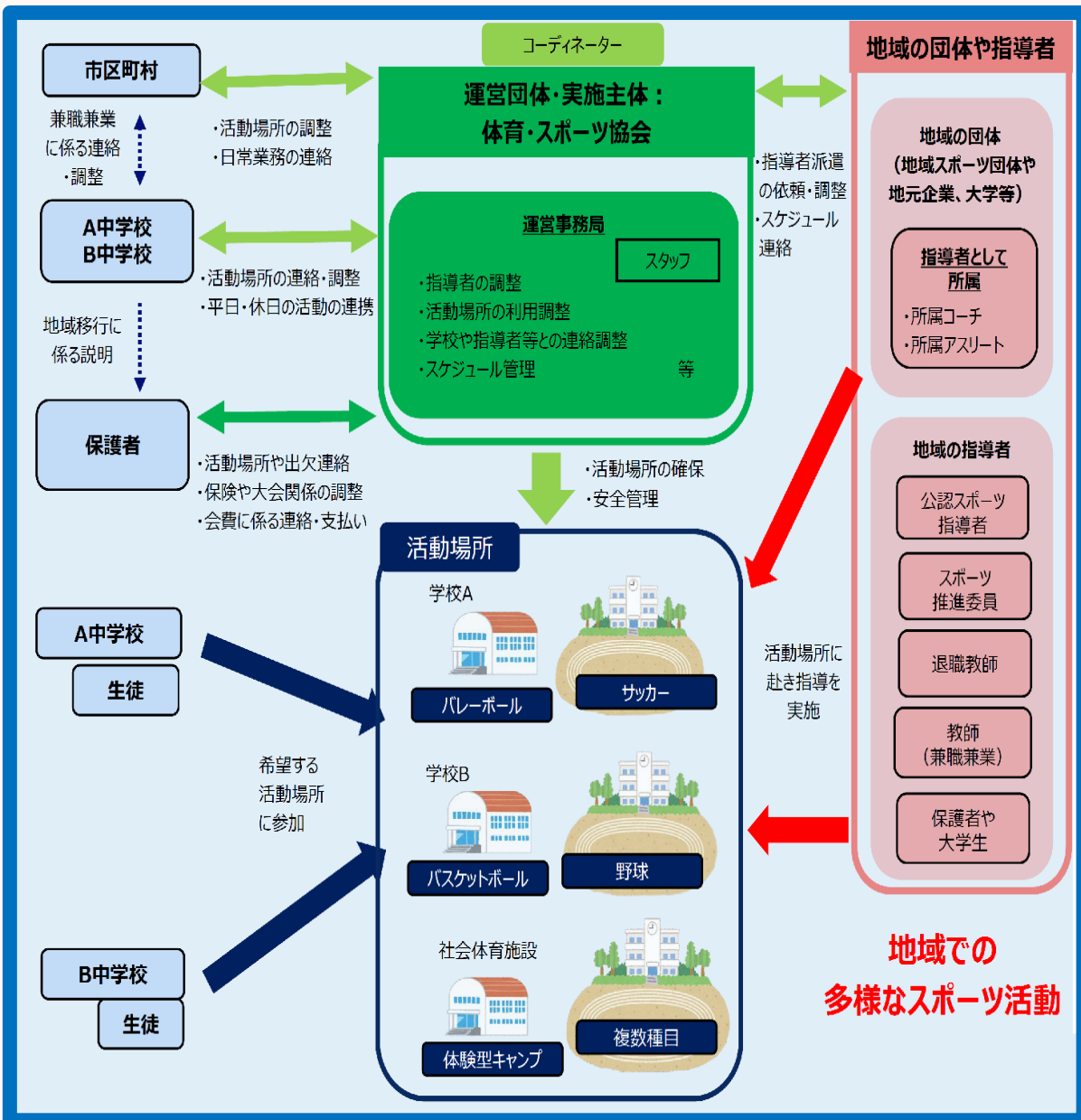


# 民間スポーツ事業者運営型

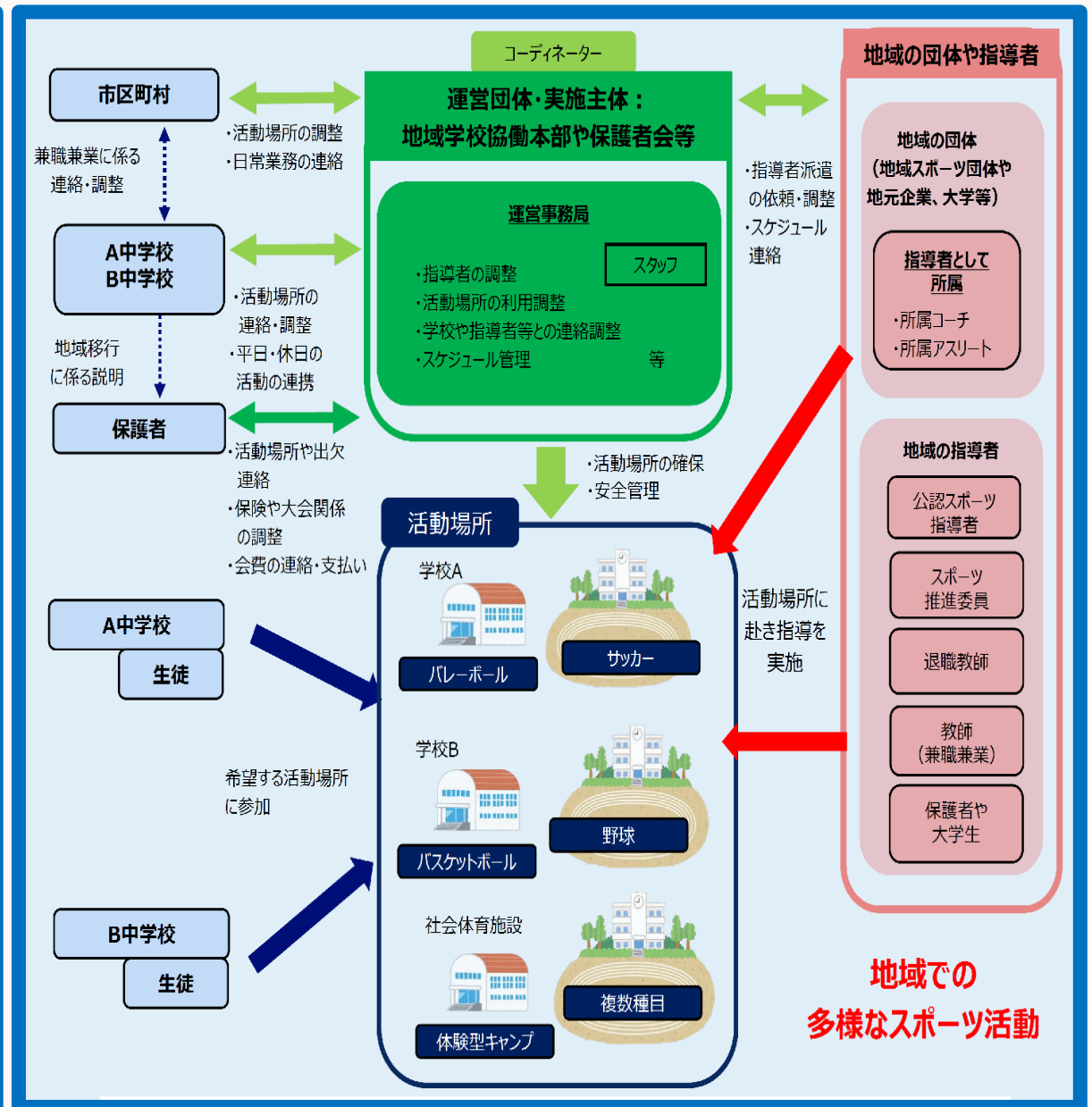




# 体育・スポーツ協会運営型

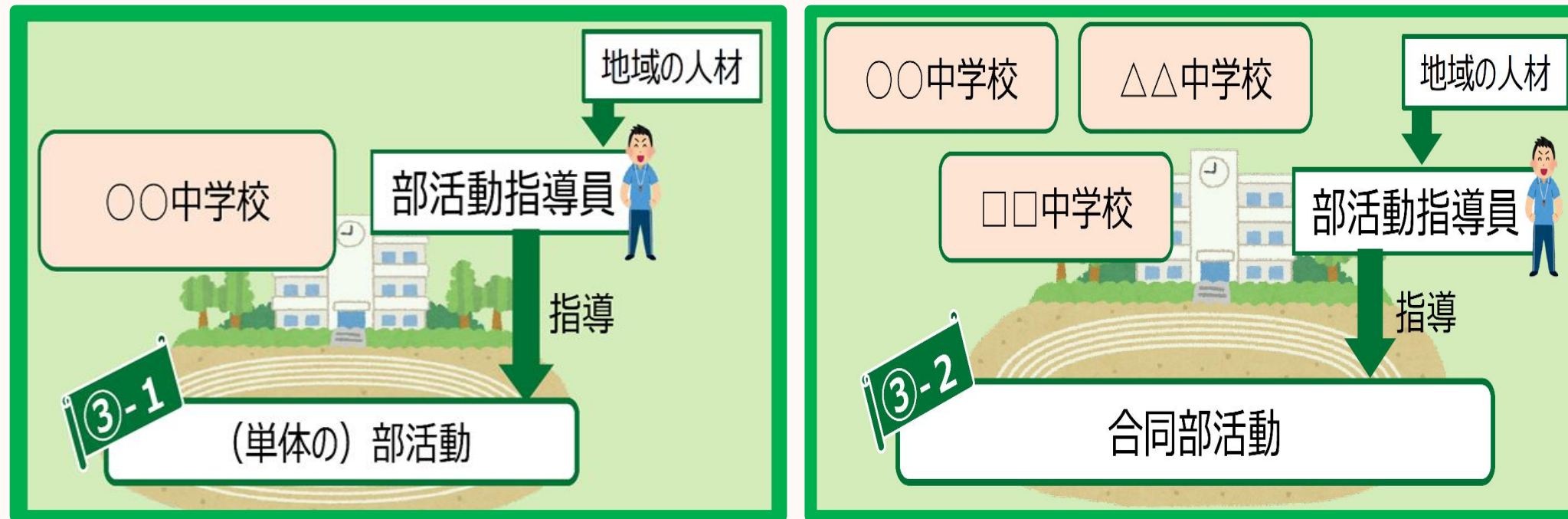


# その他の類型（保護者会等）



# 令和5年度の本市の取組みについて

## ② 部活動指導員を配置した学校部活動と地域との連携（拡充）

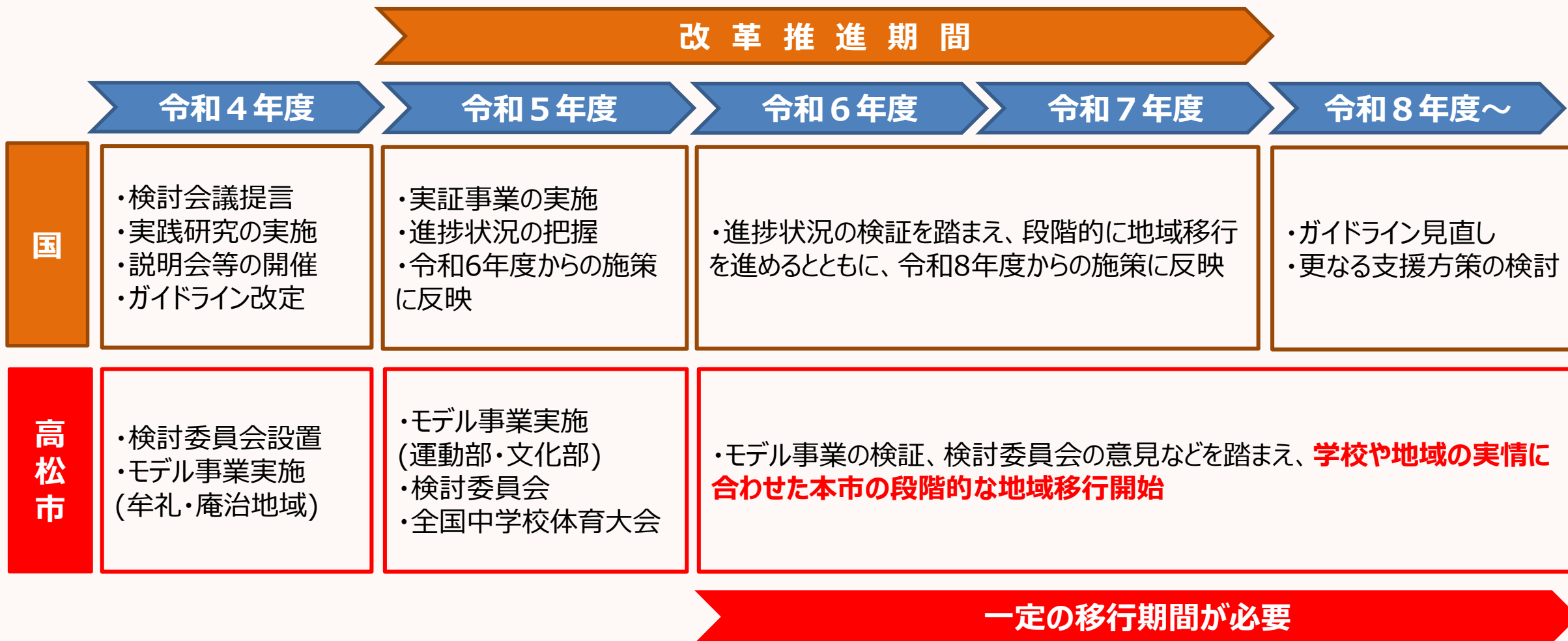


### 部活動指導員・・・人材不足が大きな課題

#### 【対策案】

- 学校が承認している「外部指導者」を「部活動指導員」として任用することはできないだろうか。
- 部活動指導員の役割を見直し、運用方法を工夫すればどうか。

# 今後のスケジュールについて



= メモ欄 =